

普及現地情報



発信年月日：令和4年（2022年）8月22日
所属名：甲賀農産普及課
番号：C22014
部門分類：130（工芸作物・特用作物）
発信者名：近藤（知）、竹若

第74回関西茶品評会で本県産茶がせん茶とかぶせ茶で1位を獲得!!

8月3～5日滋賀県（会場：甲賀農業協同組合）において開催された第74回関西茶品評会出品茶審査会では、本県の出品茶が「普通煎茶」と「かぶせ茶」の部で1等1席（1位）を獲得しました。

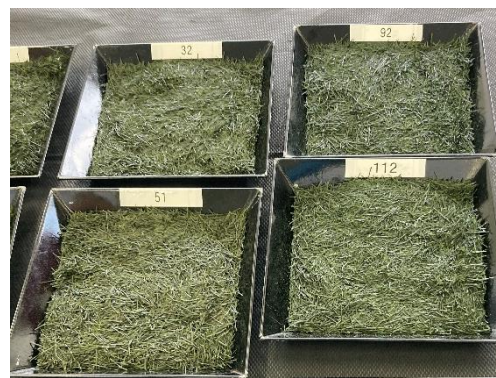
関西茶品評会は、茶の生産技術や品質向上、需要増進を目的に、岐阜県・愛知県・三重県・京都府・奈良県・滋賀県の6府県で、「普通煎茶」、「かぶせ茶」、「深蒸し煎茶」、「玉露」、「てん茶」の5つの茶種において優劣を競う品評会です。本県から出品された「普通煎茶」の部には6府県から146点、「かぶせ茶」の部には5府県から48点、「てん茶」の部には4府県から97点と、多数の出品がありました。

審査は3日間にわたって24名の専門家により、お茶の見た目や味、香りを中心に厳正に行われました。審査の結果、「普通煎茶」の部では甲賀市信楽町の洞重則氏が、「かぶせ茶」の部では同町の片木享央氏がそれぞれ1等1席を獲得され、11月5日の第74回関西茶業振興大会滋賀県大会式典において表彰されることとなりました。また、その他の生産者も多数上位入賞を果たされ、市町村別に上位3名の合計点で競う産地賞についても、甲賀市が「普通煎茶」と「かぶせ茶」の部でそれぞれ1位を獲得し、産地全体の技術レベルの高さを示すことができました。

当課は、今後も、滋賀県茶業の高い生産技術を維持し、良質茶生産を受け継いで行けるよう、関係機関とともに支援して行きます。



茶の香りの審査の様子



上位入賞した普通煎茶の外観